

平成 19 年 7 月 27 日

伊都地区事業場 職場巡視結果報告書

産業医 永野 純

平成 19 年 7 月度の職場巡視の結果について、下記の通り報告します。

記

実施日時：平成 19 年 7 月 26 日（木）15:00～16:40

実施場所：未来化学創造センターほか。ウエスト 4 号館 2 階 (202, 210, 213)、3 階 (307, 308)、9 階 (926)。

巡視結果：

210 室、307 室、926 室：特記事項ありません。

213 室：複数のスチールラックを巧妙に連結することにより地震対策がなされています (①②)。

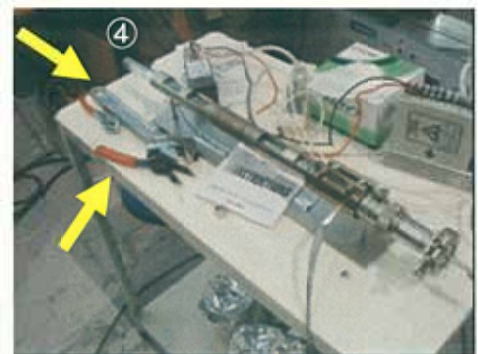


308 室：プリンタは安定性の高い台か、または同じラックの下方の段に移すようにしてください (③)。



202 室：・ 高圧ポンベの固定が不十分な場合があります。

- ・ (とくにサンダル履きの) 足の上に落下すると危険ですので、工具類の置き場所を移動してください (④)。



- ・ 空調機に加えて実験機器類の音もあり、騒音レベルが気になりました。一度測定されることをお勧めします。

- ・ 出入り口がやや狭いので、もうすこし通路の確保をお願いします(⑤⑥)。

追加巡視

201 室 (学生相談室) : 換気に不利な構造になっており、シックハウス症状が出やすい条件となっています。入居者のみならず来談学生にとっても環境が良くありません。すぐに根本的に解決することは困難かもしれませんが、(これまで同様)常に換気を図るようにしてください。

また、センターゾーンの新室設置の際には、部屋の引き渡しを受ける前に、ホルムアルデヒド等のレベルが基準以下になっていることを確認されることをお勧めします(できれば大学および業者の施工責任者に申し入れをしてください)。



626-1 および2 室 (システム情報学) : 部屋の仕切りの一部を撤去する計画となった旨の報告を受けました。

以上。